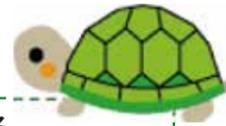


守り 守られ
みんな いきいき
かめやま

私たちの亀山学区



亀山学区は、彦根市の南部に位置し、中央部の「いかしが岡」の茂賀山が亀の形に似ているところから明治時代に亀山村と名付けられた亀山小学校の就学区です。
昭和31年9月の合併により犬上郡亀山村立から彦根市立亀山小学校へと校名も変わることなく続く、創立125年の伝統ある小学校区です。
荒神山の東に広がる緑豊かな純農村であった亀山も、工場誘致と宅地開発、新しい道路の整備、土地改良などにより大きく変わりました。これにより世帯数も人口も増加してきましたが、今では少子高齢化が次第に進み、小学生は多かった時の半数以下にまで減り、65歳以上の高齢者が占める割合も年々高くなっています。
学区内の町としては東海道線の上手にあたる4町と下手にあたる2町の6町がありますが、下手の2町には新しい4つの自治会が誕生して14自治会となりました。学区はもちろんのこと、それぞれの自治会では自治会長や福祉委員を中心に住民のきめ細やかな交流を図るための活動が行われています。

数字で見る亀山学区の“今”

《亀山学区の人口の構成》

出典／彦根市学区別5歳階級別人口統計表（平成28年1月31日現在）

	0～4歳	5～19歳	20～39歳	40～64歳	65歳以上	合計
人数	101人	368人	589人	955人	727人	2,740人
構成率	3.7%	13.4%	21.5%	34.9%	26.5%	

《亀山学区の世帯数や高齢化率等》

出典／彦根市（平成28年1月31日現在）

世帯数	1,011世帯	高齢者のみの世帯数	133世帯
高齢化率(65歳以上)	26.5%	1人暮らし高齢者数	114人

「高齢者のみの世帯数」には「1人暮らし高齢者の世帯」は含まれません。

《亀山学区の人口推移》

出典／彦根市統計書（各年10月1日現在）

	0～14歳	15～64歳	65歳以上	高齢化率	総人口(人)	世帯数
平成23年	372人	1,884人	636人	22.0%	2,892人	994
平成24年	358人	1,840人	661人	23.1%	2,859人	988
平成25年	349人	1,787人	685人	24.3%	2,821人	1,004
平成26年	345人	1,758人	709人	25.2%	2,812人	1,021
平成27年	345人	1,682人	736人	26.6%	2,763人	1,021

亀山学区住民福祉活動計画

策定：亀山学区住民福祉懇談会

編集・発行：社会福祉法人彦根市社会福祉協議会

〒522-0041 彦根市平田町670 彦根市福祉センター別館1階

【でんわ】(0749)22-2821 【ファックス】(0749)22-2841

【ホームページ】<http://www.hikone-shakyo.or.jp>



亀山学区 住民福祉活動計画



この計画を作成するにあたり、亀山学区で福祉活動やまちづくりに携わる方々にご協力いただき、計6回の懇談会を開催しました。懇談会では学区内の課題や今後必要と思われる取り組みを話し合ってきました。「こんなまちになったらいいな」という思いが詰まった計画です。この計画が、これからの亀山学区の福祉のまちづくりを住民のみなさんと一緒にすすめていくひとつの“みちしるべ”となることを願っております。

守り 守られ みんな いきいき かめやま



「亀山学区住民福祉活動計画」

この計画は亀山学区の福祉活動やまちづくりに携わる住民の皆さまの思いを形にしたものです。

スローガンには…

子ども・若者・障がいのある方・高齢者…亀山に住む誰もが安心していきいきと暮らせるまちを目指していきたいという思いを込めています。

活動目標

その 1 みんなが声をかけ合うまち

- まずは「あいさつ」、「声かけ」からはじめよう
- 日常のあいさつだけでなく、ささいなことも話題にして声をかけ合っていこう
- 亀山の子どもたちがのびのび育つよう、みんなで見守っていこう

活動目標

その 2 みんなで支え合うまち

- 子どもや高齢者の視点に立った活動を考えていこう
- みんなが安心できて、気軽に寄れる場をつくろう
- 災害などいざという時に助け合い、支え合えるような関係をつくっていこう

活動目標

その 3 みんなで絆を広め深めるまち

- 地域の行事に参加し、いろいろな世代との交流を図ろう
- “高齢者のちから”と“若者のちから”を地域の行事に活かしていこう
- 困りごとや喜びはみんなで分かち合おう
- ふるさと亀山を誇りに思えるような愛着心を育もう

亀山 こんなまち

- ・緑が多くのだかな雰囲気
- ・町内のまとまりがよく、顔見知りも多い
- ・地域の清掃活動にはみんな進んで参加する
- ・子どもたちは元気にあいさつをする
- ・時間厳守、ルールを守る
- ・新旧地域の結びつきがスムーズ



皆さんの声

- ・まちの高齢化が進み、先の事が心配…
- ・地域のふれあいが少なくなった
- ・つながりが薄くなった
- ・後を継ぐ若い人が少なくなっている

とりくみ

